

一般入試後期D日程

日本史

I (配点 36)

次の文を読み、(1)～(9)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

A 592年、ア)蘇我馬子は自身が擁立した を東漢直駒に殺害させると、^{めい}姪を初の女帝 として即位させた。 のもとで、エ)蘇我馬子と厩戸王(聖徳太子)が中心となって、天皇を中心とした政治体制づくりが進められた。外交面では、隋の文物や政治制度をとり入れるために、オ)遣隋使を派遣した。

6世紀中頃の仏教公伝を経て、カ)飛鳥時代には日本初の仏教文化が展開された。

(1) 下線部ア)に関連して、蘇我馬子が建立した寺院と馬子の墓とされる古墳の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 飛鳥寺・石舞台古墳 ② 飛鳥寺・岩戸山古墳
③ 広隆寺・石舞台古墳 ④ 広隆寺・岩戸山古墳

(2) 空欄 ・ に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① イ 崇峻天皇 ウ 齐明天皇 ② イ 崇峻天皇 ウ 推古天皇
③ イ 敏達天皇 ウ 齐明天皇 ④ イ 敏達天皇 ウ 推古天皇

(3) 下線部エ)に関連して、蘇我馬子や厩戸王らが活躍した6世紀末から7世紀初めの出来事に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 蘇我馬子によって、ヤマト政権で力を持っていた大連の大臣金村が滅ぼされた。
② 有能な人材の登用のために、才能や功績に応じて冠位を与える八色の姓が定められた。
③ 儒教や仏教などの思想をとり入れて、官僚としての心構えを示す憲法十七条が定められた。
④ 中央集権的な国家づくりが進められるなかで歴史への関心が高まり、歴史書『旧辞』『帝紀』が編纂された。

(4) 下線部オ)に関連して、遣隋使に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 7世紀初めに派遣された小野妹子は、隋の文帝に国書を渡した。
② 607年の遣隋使の答礼のための国使として、隋から倭国に裴世清が遣わされた。
③ 遣隋使に随行した旻、高向玄理、南淵請安は帰国後に国博士に任じられた。
④ 最後の遣隋使と知られる坂上田村麻呂は、最初の遣唐使として唐に渡った。

(5) 下線部**カ**)に関連して、飛鳥文化に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 5

X 優しくやわらかな表情の法隆寺百済観音像は北魏様式の影響を受けている。

Y 高松塚古墳壁画は唐や高句麗の影響を受けて描かれたものである。

- ① X - 正 Y - 正 ② X - 正 Y - 誤
③ X - 誤 Y - 正 ④ X - 誤 Y - 誤

B 古代には、^{キ)}律令制が運用されるなかで、必要に応じて令の規定にない令外官が置かれるようになった。飛鳥時代には文武天皇によって中納言がおかれた。奈良時代には按察使、参議が設置されたほか、中臣鎌足が死の直前に任じられて以降置かれていなかった ク が復活した。8世紀末には蝦夷平定のための臨時の最高指揮官である ケ が設置され、これ以後、平安時代には勘解由使、^{コ)}蔵人頭、押領使、^{サ)}関白、追捕使など次々と令外官が設置された。

(6) 下線部**キ**)に関連して、律令に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 6

- ① 律は行政組織などについて、令は刑罰などについて定めたものである。
② 律令などの施行細則として格が、律令を補足・修正する法として式が定められた。
③ 嵯峨天皇の命による弘仁格式、清和天皇の命による貞観格式、醍醐天皇の命による延喜格式は三代格式と称される。
④ 清原夏野らによって養老令の官撰注釈書である『令集解』が編まれた。

(7) 空欄 ク ・ ケ に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 7

- ① **ク** 右大臣 **ケ** 檢非違使 ② **ク** 右大臣 **ケ** 征夷大將軍
③ **ク** 内大臣 **ケ** 檢非違使 ④ **ク** 内大臣 **ケ** 征夷大將軍

(8) 下線部**コ**)に関連して、蔵人頭に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 8

X 平城太上天皇の変（薬子の変）後に設置され、その役所が蔵人所であった。

Y 機密事項を扱う天皇の秘書官長のことで、初代には藤原冬嗣らが任じられた。

- ① X - 正 Y - 正 ② X - 正 Y - 誤
③ X - 誤 Y - 正 ④ X - 誤 Y - 誤

(9) 下線部**サ**に関連して、関白に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

9

- ① 天皇を後見して政治を補佐し、奏上文の内覧権を持っていた。
- ② 宇多天皇の即位の際に起こった阿衡の紛議後に、藤原基経が初めて関白となった。
- ③ 左大臣源信が大宰府に左遷された安和の変以降、摂政・関白はほぼ常置された。
- ④ 摂政・関白として摂関政治の全盛を現出した藤原道長は『御堂関白記』を著した。

II (配点 48)

次の文を読み、(1)～(8)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

A 1428年、くじで足利義教が将軍に決まると、「代始めの徳政」を求めて が起こった。義教は幕府財政の窮乏に対応して、 が中断させた日明貿易を再開させた。一方で、
ア) 将軍権力の強化のための「万人恐怖」ともいわれる義教が行った専制政治は反発を招き、
1441年に有力守護大名 に義教が暗殺されると、将軍の権威は失墜した。しかし、その後も幕府政治は安定せず、1467年には、^{イ)} 応仁の乱が始まった。11年におよぶ応仁の乱により幕府の権力は著しく低下し、 ^{ウ)} 下剋上の風潮が広まった。

(1) 空欄 ～ に当てはまる適切な語句を解答群1からそれぞれ1つ選べ。

解答群1

- | | | |
|--------|-----------|-----------|
| ① 赤松満祐 | ② 足利義満 | ③ 足利義持 |
| ④ 大内義弘 | ⑤ 嘉吉の徳政一揆 | ⑥ 正長の徳政一揆 |

(2) 下線部ア)に関連して、足利義教の治世の出来事に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 一族の内紛を機に、3か国の守護を兼任していた土岐康行を滅ぼした。
- ② 6か国の守護である大内義弘を挑発して堺で挙兵させ、これを討った。
- ③ 幕府に反抗的な態度をとっていた鎌倉公方足利持氏が起こした反乱を鎮定した。
- ④ 関東管領上杉憲忠を殺害した鎌倉公方足利成氏を幕府が追討した。

(3) 下線部イ)に関連して、応仁の乱に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

X 軽装の兵である悪党が徒歩で戦闘に参加し、放火・強奪などを行った。

Y 応仁の乱後、8代将軍足利義政の子である義尚が9代将軍に就任した。

- ① X - 正 Y - 正
- ② X - 正 Y - 誤
- ③ X - 誤 Y - 正
- ④ X - 誤 Y - 誤

(4) 下線部ウ)に関連して、下剋上が相次いだ戦国時代の畿内・京都の情勢に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。 15

- Ⅰ 管領細川晴元の家臣が将軍足利義輝らを京都から追放し、京都を支配した。
- Ⅱ 主人の没後に三好氏を滅ぼした松永久秀が畿内を支配した。
- Ⅲ 管領の細川政元が将軍に足利義澄を擁立するなどして幕府の実権を握った。

- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
- ④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

B 3代将軍徳川家光の治世までは、武力によって威圧する大名統制が行われていた。家光が亡くなると、牢人の増加と社会不安の増大を背景に、叔父の 16 の補佐などを受けた_{エ)} 4代将軍徳川家綱のもとで、幕府の姿勢も文治政治へと転換していった。その後、家綱の弟である_{オ)} 徳川綱吉が5代将軍になると、学問の奨励や幕政の刷新を行った。しかし、その治世の後半には側用人の 17 に政治を任せられるようになった。綱吉の後、6代将軍徳川家宣・7代将軍徳川家継のもとで、儒学者の 18 らが中心となって、_{カ)} 正徳の政治とよばれる改革を行った。

(5) 空欄 16 ～ 18 に当てはまる適切な語句を解答群2からそれぞれ1つ選べ。

解答群2

- ① 新井白石 ② 荻生徂徠 ③ 萩原重秀
- ④ 酒井忠清 ⑤ 保科正之 ⑥ 柳沢吉保

(6) 下線部エ)に関連して、文治政治に転換するきっかけとなった出来事に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 19

- ① 九州地方で、キリスト教徒の少年を首領とする農民らの大規模一揆が発生した。
- ② 改易や減封による牢人の増加を背景に、牢人らによる幕府転覆計画が露見した。
- ③ 松前藩の圧政に対してアイヌが蜂起したが、松前藩などに鎮圧された。
- ④ 江戸城中で、播磨赤穂藩主浅野長矩が吉良義央を斬りつけた事件が発生した。

(7) 下線部オ)に関連して、武家諸法度(天和令)の記述として最も適当なものを、次の①～

④の中から1つ選べ。

20

- ① 諸国ノ居城修補ヲ為スト雖モ、必ズ言上スベシ。況ンヤ新儀ノ構営堅ク停止令ムル事。
- ② 大名 小名、在江戸交替、相定ル所也。毎歳夏四月中参勤致スベシ。
- ③ 紫衣の寺、住持職、先規希有の事也。近年猥りに勅許の事、且は臈次を乱し、且は官寺を汚し、甚だ然るべからず、……
- ④ 五拾以上十七以下の輩、末期に及び養子致すと雖も、吟味の上之を立つべし。

(8) 下線部カ)に関連して、正徳の政治に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の

中から1つ選べ。

21

- ① 近親者が死去した際に喪に服する期間や穢れがなくなるまで自宅で謹慎する忌引の期間を、服忌令で制度化した。
- ② 悪化した朝幕関係の改善のために、幕府が費用を献上して新たに閑院宮家を創設した。
- ③ 金の海外流出を防ぐために、海舶互市新例(長崎新令)を出して貿易額を制限するとともに、金にかわって銀による決済を奨励した。
- ④ 朝鮮使節の待遇を簡素化し、朝鮮からの国書における将軍の称号を「日本国大君殿下」に改めた。

Ⅲ

(配点 36)

次の文を読み、(1)～(9)の問いに答えよ。

〔解答番号 ～ 〕

A 1890年、前年に^{ア)}大日本帝国憲法(明治憲法)とともに公布された^{イ)}衆議院議員選挙法に基づき第1回衆議院議員総選挙が行われ、さらに第1回帝国議会(第一議会)が開かれた。第一議会において、首相の が軍事力増強を説く施政方針演説を行うと、「政費削減」「民力休養」を主張する民党と予算案をめぐる対立したが、内閣は^{エ)}立憲自由党(のちの自由党)の一部を買収して予算を成立させた。続く第二議会では、予算案を巡る政府と民党の対立もあり、議会が解散された。その後に実施された第2回総選挙の際には内相 を中心に激しい選挙干渉が行われたが、選挙は民党の勝利に終わり、第三議会終了後に内閣は総辞職した。かわって「元勳総出」といわれる^{カ)}第2次伊藤博文内閣が成立した。政府と議会は第六議会まで対立を繰り返したが、1894年に日清戦争が始まると、両者は接近した。

(1) 下線部^{ア)}に関連して、大日本帝国憲法に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 大審院の「日本国憲按」や植木枝盛の「五日市憲法」など、多くの憲法草案が起草された。
- ② 伊藤博文を中心に井上毅・伊東巳代治・金子堅太郎らが起草した憲法草案は枢密院で審議され、のちに大日本帝国憲法として発布された。
- ③ 大日本帝国憲法発布とともに、市制・町村制が公布されて地方自治制度が整備された。
- ④ ビゴーは大日本帝国憲法発布に関する国民のようすを「こっけいなことには、誰も憲法の内容をご存じないのだ」と日記に記している。

(2) 下線部^{イ)}に関連して、衆議院および衆議院議員選挙に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 帝国議会は衆議院と貴族院からなり、民選の衆議院の優位が確立していた。
- ② 第1回総選挙の結果、立憲帝政党などの吏党は衆議院において少数派であった。
- ③ 護憲三派内閣から犬養毅内閣まで、衆議院における多数の議席をもつ政党の総裁が内閣を組織する「憲政の常道」とよばれる時期があった。
- ④ 衆議院議員選挙法のもとでは国政選挙における女性参政権は実現しなかった。

(3) 空欄 ・ に当てはまる人名の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|------|---|------|---|---|------|---|-------|
| ① | ウ | 黒田清隆 | オ | 樺山資紀 | ② | ウ | 黒田清隆 | オ | 品川弥二郎 |
| ③ | ウ | 山県有朋 | オ | 樺山資紀 | ④ | ウ | 山県有朋 | オ | 品川弥二郎 |

(4) 下線部**工**)に関連して、立憲自由党および自由党に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 25

X 立憲自由党は第1回総選挙後に結成され、第一議会では第一党となった。
Y 自由党はのちに進歩党と合同して憲政党となった。

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ① X - 正 | Y - 正 | ② X - 正 | Y - 誤 |
| ③ X - 誤 | Y - 正 | ④ X - 誤 | Y - 誤 |

(5) 下線部**力**)に関連して、第2次伊藤博文内閣で内相と外相を経験した人物の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 26

- | | |
|-------------|------------|
| ① 内相 - 板垣退助 | 外相 - 小村寿太郎 |
| ② 内相 - 板垣退助 | 外相 - 陸奥宗光 |
| ③ 内相 - 大隈重信 | 外相 - 小村寿太郎 |
| ④ 内相 - 大隈重信 | 外相 - 陸奥宗光 |

B 1914年に第一次世界大戦が始まると、中国での勢力拡大と権益確保をめざす日本は、1915年に中国政府に^{キ)}二十一条の要求をつきつけ、1917年には北方軍閥の ク 政権に対して巨額の借款を行った。一方で、第一次世界大戦後を見据えた動きも活発化し、1916年には日露間で中国の第三国による支配の防止などを定めた第4次日露協約を、1917年には日米間で中国に関する ケ を結んだ。

1918年に第一次世界大戦の休戦が成立し、翌年に^{コ)}パリで講和会議が開かれてヴェルサイユ条約が結ばれたのを皮切りに、^{サ)}国際協調の時代に突入した。

(6) 下線部**キ**)に関連して、二十一条の要求に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 27

- ① 日本は日中合弁事業の漢冶萍公司を日本に経営譲渡することを要求した。
- ② 中国が二十一条の要求の大部分を受け入れると、中国では義兵運動が起こった。
- ③ 二十一条の要求に基づき、中国は日本人顧問および日本人警察官を採用した。
- ④ 二十一条の要求で得た鉅山採掘権をもとに、満州に鞍山製鉄所が設立された。

(7) 空欄 ク ・ ケ に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 28

- | | |
|---------|--------------|
| ① ク 袁世凱 | ケ 石井・ランシング協定 |
| ② ク 袁世凱 | ケ 桂・タフト協定 |
| ③ ク 段祺瑞 | ケ 石井・ランシング協定 |
| ④ ク 段祺瑞 | ケ 桂・タフト協定 |

(8) 下線部コ)に関連して、パリ講和会議に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 29

X 日本からは首席全権の西園寺公望のほか牧野伸顕らが派遣された。

Y パリ講和会議における民族自決の思想の影響で、朝鮮では三・一独立運動が起こった。

① X - 正 Y - 正

② X - 正 Y - 誤

③ X - 誤 Y - 正

④ X - 誤 Y - 誤

(9) 下線部サ)に関連して、国際協調時代に結ばれた国際条約に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 30

① 中国問題に関する四カ国条約が結ばれ、中国市場における門戸開放・機会均等などが定められた。

② 太平洋の平和に関する九カ国条約が結ばれ、太平洋上の各国の領土の尊重が確認された。

③ 田中義一内閣のもとで、国際紛争の解決手段としての戦争の放棄を定めた不戦条約が結ばれた。

④ ロンドンで海軍軍縮会議が開かれ、英・米・日の3か国で主力艦（戦艦・巡洋戦艦）の保有量を制限する条約が結ばれた。

IV (配点 30)

次の(1)～(10)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

(1) 雄略天皇を指すと考えられる「獲加多支鹵大王」の表記の一部が銘にあるものとして最も
適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 江田船山古墳出土鉄刀 ② 黒塚古墳出土三角縁神獸鏡
③ 石上神宮七支刀 ④ 隅田八幡神社人物画像鏡

(2) 壬申の乱において天智天皇の後継者の地位を争った天智天皇の子として最も適当なものを、
次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 大海人皇子 ② 大津皇子 ③ 大友皇子 ④ 草壁皇子

(3) 長岡京に関連して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なもの
を、下の①～④の中から1つ選べ。

X 律令の再建を進める光仁天皇は、政治の刷新の一環として長岡京に遷都した。

Y 道鏡の排斥に活躍した和氣清麻呂の建議により、山背国の長岡京に遷都された。

- ① X - 正 Y - 正 ② X - 正 Y - 誤
③ X - 誤 Y - 正 ④ X - 誤 Y - 誤

(4) 国風文化に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 紀貫之は和漢の歌集などから朗詠に適した詩歌を集めて『和漢朗詠集』を編んだ。
② 浄土信仰の広まりを受けて、大和絵の手法で『高野山聖衆来迎図』が描かれた。
③ 藤原頼通の『小右記』には子孫に伝えるための儀式の次第などが書かれている。
④ 平等院鳳凰堂阿弥陀如来像は、一木造の技法を完成させた定朝の作品である。

(5) 室町時代の農業・商工業に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ
選べ。

- ① 低所から水を汲み上げる踏車を用いた灌漑が行われた。
② 輸入銭の増加などを背景に貨幣経済が農村に広がり、年貢の銭納が始まった。
③ 農業の肥料として下肥のみが使用されるようになった。
④ 金属を鍛えて刀剣をつくる鍛冶や鋳物をつくる鋳物師などの職人が活躍した。

(6) 天正遣欧使節に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

36

- ① フランシスコ=ザビエルの勧めで、少年使節がローマ教皇のもとに派遣された。
- ② キリシタンである有馬晴信・大村純忠・高山右近の3大名が使節を派遣した。
- ③ 使節は伊東マンショ・千々石ミゲル・中浦ジュリアン・原マルチノからなった。
- ④ 出発後に出されたバテレン追放令により、使節の日本への帰国は叶わなかった。

(7) 18世紀初めに心学を始めた人物として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

37

- ① 石田梅岩
- ② 手島堵庵
- ③ 富永仲基
- ④ 山片蟠桃

(8) 血税一揆で農民らが反対した明治政府の施策として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

38

- ① 地租改正
- ② 秩禄処分
- ③ 徴兵令
- ④ 廃刀令

(9) 太平洋戦争に関連して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

39

X 日本軍のマレー半島上陸およびハワイ真珠湾攻撃により太平洋戦争が始まった。

Y 日本がガダルカナル島を撤退すると、そこを拠点に日本本土への爆撃が始まった。

- ① X - 正 Y - 正
- ② X - 正 Y - 誤
- ③ X - 誤 Y - 正
- ④ X - 誤 Y - 誤

(10) 片山哲内閣に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

40

- ① 日本社会党党首を首班とする、日本社会党・民主党・国民協同党との連立内閣であった。
- ② 労働省の設置、公害対策基本法の公布をはじめとする社会主義政策を実施した。
- ③ 片山哲内閣のもとで、美濃部亮吉東京都知事をはじめとして、大都市で革新知事が生まれた。
- ④ 化学肥料会社社長と閣僚の贈収賄事件である昭和電工事件により総辞職した。